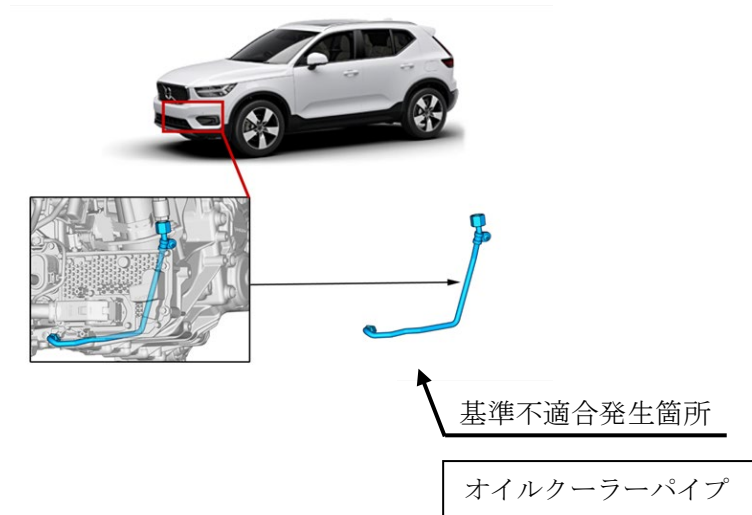


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

トランスミッションにおいて、オイルクーラーパイプの固定が不適切なため、耐振性能が不足しているものがある。そのため、走行中の振動等によりオイルクーラーパイプに亀裂が発生し、オイルが漏れることにより、トランスミッションの冷却と潤滑が不足により異音や振動が発生し、トランスミッション警告メッセージが表示するおそれがある。

改善の内容

全車両、オイルクーラーパイプを対策品に交換する。

識別

運転者席側ドアロアヒンジ取り付けボルト（上側）の頭に白ペンを塗布する。

注： は措置する部品を示す。